

《CSR、社会貢献担当部署の方にお渡しください》

# 市民協働に関する企業アンケート調査

## 【調査ご協力をお願い】

日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、市民協働（※）に基づくまちづくりを促進するため、平成27年に施行した「四日市市市民協働促進条例」に基づき、計画的に市民協働の取り組みを進めてまいりました。

この度、令和8年度からの第3次となる市民協働促進計画の策定に向けた基礎資料とするため、市内に単独事業所又は本所、本社、本店がある従業員100名以上の企業（事業所）から無作為に抽出した企業を対象に市民協働に関するアンケート調査を実施いたします。

つきましては、業務ご多忙のことと存じますが、本市における市民協働の今後さらなる促進を図るべく、当調査への回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた調査内容は、上記の目的にのみ利用させていただくもので、個々の企業（事業所）の回答内容は公表いたしません。

※市民協働：市民主権の理念のもと、市民等、市民活動団体、議会、事業者及び市等が連携し、それぞれの持つ特性を生かしてまちづくりに取り組むこと

令和6年9月

四日市市長 森 智 広

〈回答期限〉 令和6年9月30日（月）

〈回答方法〉 ①または②のどちらかの方法でご回答ください。

① Webページから入力

- 右のQRコードからWebページにアクセスし、ご回答ください。
- Webでご回答いただいた方は、本調査票の郵送は不要です。



② 調査票に記入

- 調査票に黒のボールペンまたは鉛筆で回答を直接記入し、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご投函ください。
- 各設問では、該当する選択肢の数字に○印を付けてください。また、欄のある設問については、欄内に文字や数字をご記入ください。

このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

四日市市 市民生活部 市民協働安全課 電話 059-354-8179

## 貴社のことについておたずねします。

問1 貴社（事業所）名をご記入ください。

名 称	
-----	--

問2 貴社（事業所）の本社の所在地を教えてください。（〇は1つ）

1. 四日市市内                      2. 四日市市以外の三重県内                      3. 県外

問3 貴社（事業所）の従業員数を教えてください。（〇は1つ）

1. 100人～199人                      5. 500人～599人                      9. 900人～999人  
2. 200人～299人                      6. 600人～699人                      10. 1,000人～1,499人  
3. 300人～399人                      7. 700人～799人                      11. 1,500人以上  
4. 400人～499人                      8. 800人～899人                      12. 分からない

## 地域貢献活動等に関する取組状況についておたずねします。

問4 貴社では、地域貢献活動・ボランティア活動・市民活動（以下、地域貢献活動等と表記）に取り組まれていますか。（〇は1つ）

1. 取り組んでいる                      ⇒問5へ  
2. 過去に取り組んでいたが、現在は取り組んでいない                      ⇒問5へ  
3. 取り組んだことはないが、検討している、検討したい                      ⇒問6へ  
4. 取り組んでおらず、今後も取り組むつもりはない                      ⇒問8へ

### 【ことば】市民活動

市民活動とは、市民の皆さんなどが、公共のために、自主的に行う活動を言います。ただし、宗教や政治、公職選挙に係る活動は除きます。

問5 問4で「1」または「2」を選んだ方におうかがいします。現在取り組んでいる（または取り組んだことがある）のはどのような活動ですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 事業所の施設や設備を提供  
2. 周辺地域等の美化・清掃活動  
3. 地域貢献活動等としての見学や実習の受け入れ  
4. 自治会・市民活動団体等に対する講師やスタッフの派遣  
5. 商品の提供  
6. 資金（協賛金等）の提供  
7. 中古の事務用品等の提供  
8. 地域行事への参加・社員の派遣  
9. 自治会・市民活動団体等と協働でイベントを実施  
10. 社員等への社会貢献活動の情報提供、社会貢献活動参画への呼び掛け  
11. 市民も参加できる講座・イベントの開催  
12. 行政と協働したボランティア活動・社会貢献活動の実施

13. 行政の社会貢献事業への参画
14. 地域パトロール活動、交通安全活動の実施
15. その他

⇒1. ～15. を選んだ方で、具体的な内容があればご記入ください。

( )

**問 6** 問 4 で「1～3」を選んだ方におうかがいします。

社会貢献活動等に取り組んだ結果、得られた（または得られると思われる）効果・メリットを教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 地域からの認知度や評価の向上
2. 地域社会とのコミュニケーション構築
3. 従業員の社会貢献意識・モラル向上
4. 従業員の充足感・満足感（地域の一員としての）
5. 地域人材の確保・人脈の構築
6. 社内の創造的な機運の醸成、モチベーション向上
7. その他〔具体的に
8. 特にない

〕

**問 7** 問 4 で「1～3」を選んだ方におうかがいします。

今後どのような活動に取り組んでみたいですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 事業所の施設や設備を提供
2. 周辺地域等の美化・清掃活動
3. 地域貢献活動等としての見学や実習の受け入れ
4. 自治会・市民活動団体等に対する講師やスタッフの派遣
5. 商品の提供
6. 資金（協賛金等）の提供
7. 中古の事務用品等の提供
8. 地域行事への参加・社員の派遣
9. 自治会・市民活動団体等と協働でイベントを実施
10. 従業員等への社会貢献活動の情報提供、社会貢献活動参画への呼び掛け
11. 市民も参加できる講座・イベントの開催
12. 行政と協働したボランティア活動・社会貢献活動の実施
13. 行政の社会貢献事業への参画
14. 地域パトロール活動、交通安全活動の実施
15. その他
16. これ以上取り組みを拡大する予定はない

⇒1. ～15. を選んだ方で、具体的な内容があればご記入ください。

( )

問 8 問 4 で「2～4」を選んだ方におうかがいします。  
今まで社会貢献活動等に取り組んでこなかった、または現在取り組んでいない理由があれば教えてください。(〇は 3 つまで)

1. 忙しくて時間がない
2. 経済的な余裕がない
3. 社会貢献活動等に取り組むきっかけがない
4. 社会貢献活動等に関する知識・ノウハウがない
5. 従業員の理解や協力が得られない
6. 社会貢献の必要性・意義が見出せない
7. その他〔具体的に

〕

問 9 社会貢献活動等を進めるうえでの課題はどのようなことがあるか、またはあると「考えられるか教えてください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 社内の体制づくりが難しい、機運がない
2. 社会貢献活動等に充てる時間・人材の確保が難しい
3. 社会貢献活動等に充てる予算の確保が難しい
4. 従業員の参加が少ない
5. 活動に取り組むきっかけがない
6. 活動についての情報がない、相談できる場所がない
7. その他〔具体的に
8. 特に課題はない

〕

問 10 自治会・市民活動団体に期待することとしてはどのようなことがあるか教えてください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 従業員などが参加できるイベントやボランティア求人情報の提供
2. 事業所が実施可能な地域貢献活動等のアイデアの提案
3. 事業所側の都合やメリットも考慮した企画提案
4. 連絡がとりやすい体制づくり
5. コミュニケーションの構築
6. イベントへの参加依頼
7. その他〔具体的に
8. 期待することはない

〕

問 11 行政に期待することとしてはどのようなことがあるか教えてください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 地域の自治会・市民活動団体等や活動がわかる情報の提供
2. 自治会・市民活動団体等の照会・相談対応
3. 地域の自治会・市民活動団体等とのコーディネートにかかる体制づくり
4. 事業所の地域貢献活動等にかかる紹介・広報
5. 地域貢献活動等の情報交換ができる機会の提供
6. 物品や商品を提供する際のコーディネート
7. その他〔具体的に
8. 特に課題はない

〕

**市民協働に関する制度や施設について**（※記入される方の分かる範囲でご回答願います）

問 12 本市では、市民協働に基づくまちづくりを促進するため、平成 27 年に四日市市市民協働促進条例を施行しました。この条例をあなたは知っていますか。（○は 1 つ）

1. 内容を知っている
2. 内容をある程度は知っている
3. 内容はわからないが、聞いたことがある
4. 知らない

**【ことば】 市民協働**

市民主権の理念のもと、市民等、市民活動団体、議会、事業者及び市等が連携し、それぞれの持つ特性を生かしてまちづくりに取り組むことをいいます。

問 13 本市が提供している市民活動や市民協働を促進するための下記の制度や事業などについて、あなたは、どの程度知っていますか。（○はそれぞれ 1 つ）

	① 利用・活用・参加した 見ることがある	② 知っているような内容か	③ 聞いたことがある	④ 聞いたことがない
例 市民協働虎の巻			○	
(1) 市民協働虎の巻				
(2) 市民活動総合保険				
(3) 地域づくりマイスター養成講座				
(4) プロボノ事業				
(5) 助成制度のしおり				
(6) 市民協働まつり				

**【ことば】 市民協働虎の巻**

市民や市民活動団体、事業者の皆さんが、市民協働を理解し実践していただくため、「つながる事例」や「市民協働の基本的な進め方」などを掲載するとともに、なやプラザや市民協働に役立つ窓口の紹介を盛り込んだ手引書を作成しています。当冊子については、市役所で配布しているほか、本市ホームページでも公開しています。



問 15 あなたは、「四日市市なやプラザ（市民活動センター・なや学習センター）」にどのような機能や事業があればよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 市民活動に関する情報提供
2. 市民活動団体とのコーディネート
3. 市民活動への参加を促すイベントや講座
4. 市民活動団体と交流できるイベントや講座
5. 貸室機能の充実
6. 印刷機などの設備の充実
7. 市民活動に関する情報交換や他の人と交流ができるフリースペースの充実
8. その他〔 〕
9. 特に利用したいとは思わない

⇒1. ～8. を選んだ方で、具体的な内容があればご記入ください

〔 〕

### 市民協働の推進について（※記入される方の分かる範囲でご回答願います）

問 16 市民協働のまちづくりを進めるためには、まず多くの市民の理解と参加を得ることが必要となりますが、それらの意識づくりを進めるために効果的だと思うのは何ですか。（○は2つまで）

1. 地域での講座や研修会の開催
2. 市民協働の方法や実例を紹介する解説書の作成、配布
3. イベントや講演会などの開催を通じた市民活動団体の活動情報の積極的な発信
4. 市民に身近なところで協働事業による成功事例を増やしていく
5. その他〔 〕
6. わからない

問 17 将来に向けて真に暮らしやすいまちとなることを目指し、市民、市民活動団体、企業、行政などが、それぞれの役割を担って市民協働を進めるために、重要なことはどんなことだと思いますか。（○は2つまで）

1. 市民一人ひとりが意識を高めること
2. 協働の重要性についての共通理解を社会全体で築くこと
3. 役割分担などをコーディネートする機能を持つこと
4. 活動資金が円滑にまわるしくみを構築すること
5. 担い手となる人材を育成すること
6. 活動機会が広く与えられること
7. その他〔 〕
8. わからない

